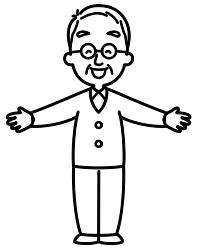




なじらネットワーク活動

—やさしさと助け合いの心で高齢者や障害者が安心して暮らせるまちづくり—



なじらネットワークとは？

北区の住民の皆さんがボランティアで、高齢者世帯や障害者の見守り、声かけ・安否の確認、生活用品等の買い物、ゴミ出し、除雪、通院送迎などの支援活動をする組織を作ることです。

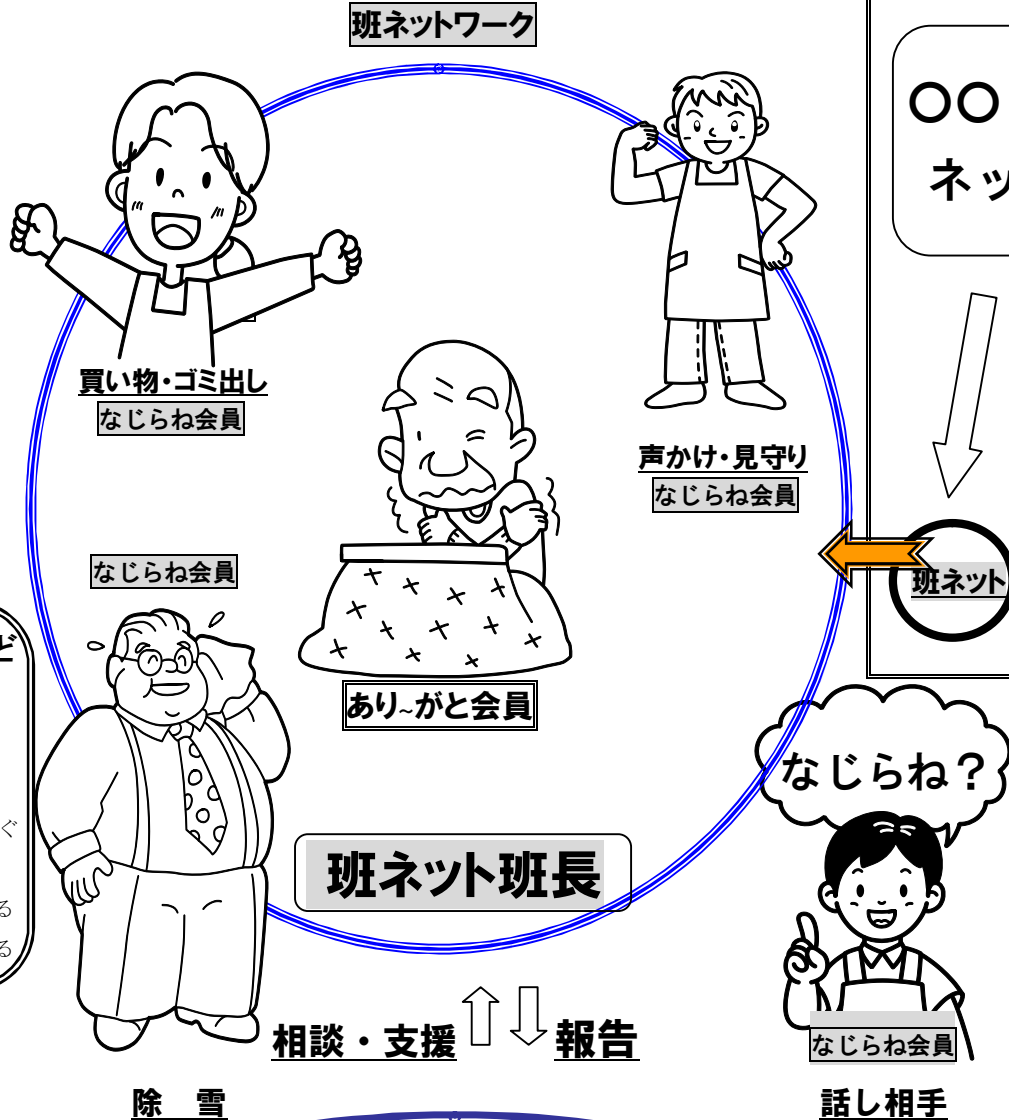
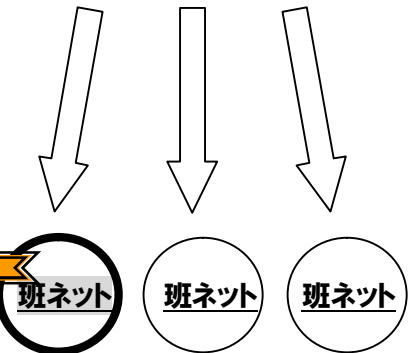
班ネットワークは、どんな仕事をするの？

- (1) 福祉課題の早期発見
- (2) 地域住民の助け合い活動
- (3) 専門家・公的な機関につなぐ
- (4) 福祉情報を伝える
- (5) サービス・制度の充実を図る
- (6) 福祉理念を住民のものにする

班長の役割

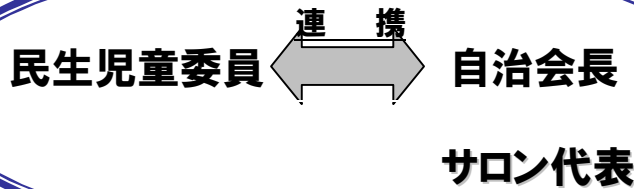
- 住民の福祉ニーズの把握
- 月1回程度、班ネットワークの状況確認
(なじらね会員と連絡)
- 民生委員・自治会長・サロン代表・社協との連携

〇〇自治会（サロン）ネットワーク活動



なじらね会員の役割

- 担当する対象者の暮らしにかかわる困難な問題（福祉ニーズ）を早期に発見し、その解決につなげる。
- 対象者に福祉に関する情報をもれなく提供する。
- 個票に対象者に関する情報を記載し、班長に報告する。



相談・支援↑↓報告

区役所健康福祉課

連携による
問題解決

新潟市北区社会福祉協議会

〒950-3323
新潟市北区東栄町 1-1-35
TEL (025) 386-2778 ・ FAX (025) 388-2914

連携による
問題解決

地域包括支援センター

ボランティアセンター